

働き方調査 2006・若者編

<調査活動「(仮称)新しい働き方をつくる」アンケートご協力へのお願い>

東京・生活者ネットワークは、若い世代の皆さんに現状や考え方を伺い、社会として何が必要なのか分析し、制度提案をしていきます。ぜひ、以下のアンケートにご協力ください。

選択式の設問には該当するものに を、記述式の設問には具体的に記入してください。

現在の状況について伺います

1. 年齢 _____ 才
2. 性別 女性 男性
3. 住居 親と同居 親と別居(ひとり暮らし・寮・その他:具体的に_____)
4. 在学(高校・高専・大学・大学院・専門学校 _____年)
 就業(現在の仕事について_____年目)
 どちらでもない

仕事、働き方について伺います

1. 就職や働くということについて、これまで学ぶ機会がありましたか?
はい
 (a) 学校(小・中・高・高専・大学・専門学校)
 (b) 家庭 (c) セミナー (d) その他()
いいえ
2. (1)希望する就労形態は何ですか?(1つ選んで下さい)
 正規雇用 非正規雇用(契約職員・派遣職員・パート・アルバイト・他)
 自営業(家業の後継) 起業(新たに自分が・共同で) その他()
(2)その理由は?(2つまで選んでください)
 責任ある仕事ができる 高収入 安定した収入 社会保障が充実
 自分の時間が持てる 自分の力を試すことができる 組織に縛られない
 その他() 何となく
3. 仕事を選ぶ条件は何ですか?(最も重要視するもの1つを選んでください)
 やりがい 収入 自己実現・夢 社会貢献
 福利厚生 その他()
4. 就職のために準備をしていますか?/しましたか?(進行中のもの、終了したものを問わず、当てはまるもの全てに をして下さい)
 資格取得や試験合格のための講座等の受講 インターンシップ参加
 (起業等のために)資金をためる (起業等のために)人脈を広げる
 その他() 特に何もしていない
5. (1)就職についての知識・情報はどこから得ますか?(3つまで選んで下さい)
 インターネット 家族 友人 先輩(OG・OB) 教師
 学校 会社訪問 就職情報誌・会社からのDM 専門書
 ジョブカフェ*・ハローワークなど その他()
(2)そこからの情報は充分ですか?/充分でしたか?
はい
いいえ

<質問は裏面に続きます>

6. 「仕事観」として、あなたに一番近い考え方を(1)(2)各1つ選んでください。
- (1)「就職」について...希望の仕事が見つからなかった場合、あなたならどうしますか？
- 希望を変えても、とにかく就職する
 - アルバイトなどをしながら、希望の仕事を探す
 - 学校に残る
 - その他(具体的に： _____)
- (2)「転職」について...仕事合わなかった場合、あなたならどうしますか？
- 転職による不利益があっても、すぐに転職し、希望の仕事をする。
 - 転職を考えないわけではないが、すぐに行動はおこさない。
 - 転職は考えない。
 - その他(具体的に： _____)
7. 就職に対する不安感がありますか？(現在就職している方も、将来的な不安として考えて下さい)
- はい
 - それはどのようなことですか？(具体的に： _____)
 - いいえ
8. 皆さんのような若い世代にとって、職場環境の充実として、あるいは社会システムとして必要なことは何だと思えますか？(いくつでも選んで下さい)
- 職業教育(学校教育、専門教育、職場でのジョブコーチ、など)
 - 就職活動への支援体制(情報提供、相談機能の充実、など)
 - 若者が起業しやすい環境整備(研修、ファンド等資金提供)
 - 再就職のための教育プログラム
 - 長期雇用など安定的な雇用形態
 - 男女の格差是正
 - 雇用形態による所得格差を是正
 - 失業保険の充実
 - 若者への住宅支援
 - その他(具体的に： _____)
9. その他、働き方について、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。いただいた回答は、政策づくりの基礎データとして参考にさせていただきます。個人情報、責任を持って管理し、目的以外での使用はいたしません。

この調査結果や労働に関する政策を知りたい方は、下記にもご記入ください。

お名前 _____ 電話番号 _____

〒 _____ - _____ ご住所 _____